

学校だより

茅野市立
東部中学校



信頼を築く 学校

令和4年度 No.13 文責 濱
発行日 3月15日(水)

行ってきました！ 修学旅行！

2 学年生徒の修学旅行が 3 月 9 日(木)～11 日(土)の日程で行われました。訪問地は奈良と京都。修学旅行の計画段階では、新型コロナウイルスが猛威を振るっており、春休みに大勢の人が移動した後の4月よりも、その前の3月の方が修学旅行を行える環境が整いやすいのではないかとというねらいの下、この時期に計画されました。そのねらい通りに、全国的にも、また長野県でも新型コロナウイルスもインフルエンザ等の感染症の状況も落ち着いた状況で実施することができました。また、旅行中は、天候にも恵まれ、3日目は大分暑い感じになりましたが、大きく体調を崩す生徒や医療受診をする生徒もなく、計画通りに行程を進めることができました。

生徒は自らが掲げた「楽学両道 ～一度きりの仲間と永遠の思い出に～」という学年目標を大切に、個人としても集団としても、大変素晴らしい行動、活動を積み重ねていきました。また、係活動は、責任感あふれるものであり、これまでの準備の成果、日頃の生活のよさを十分に発揮した旅行となりました。中でも、この2泊3日の旅行中に、生徒の成長する姿が随所に見られたことがこの修学旅行の素晴らしさだと感じました。1日目に徹底できなかったことが2日目に改善されていく、疲れのたまってくる旅行後半にも、行動の質が落ちない、班やクラス、学年のまとまりが旅行が進むにつれて更に高まっていく、等々、素晴らしい修学旅行となりました。

この旅行で得た大きな成果と今後への課題を大切に、2 学年生徒が更に活躍していくことに大いに期待感が高まる旅行となりました。東部中の最高学年へと進んでいく2年生にとって大変価値のある3日間となりました。様々な準備やお支え、保護者の皆様ありがとうございました。



第三回学校運営委員会

2月16日には第三回の学校評議員会・学校運営委員会が開かれました。当日お集まりいただいた評議員、運営委員のみなさんには、会に先立ち、1、2年生の授業を中心に生徒の様子を見ていただきました。その後、会の中では生徒アンケートや保護者アンケートの結果、本校の生徒の様子、学校の運営等々についてご意見をいただきました。要約したものをいくつか以下に載せます。



○我々が受けていた頃の授業とは大分やり方や内容が違っている。先生方が工夫してよく指導をしてくれている。もう少し聞いていたいと思うような授業だった。子ども達が伸び伸びしている雰囲気だ。○この3年間、コロナと付き合ってきた生徒。今後生徒が自分たちでルールを決めていけるとよい。○今後マスクを外す方向が出されていくと思うが、マスクを外すことに対する生徒の心の面のケアをしっかりと行ってほしい。○アンケートの結果について、全体としてみれば概ねよい数字でも、一人一人に寄り添い少数の意見も大切にしていってほしい。○あいさつが、更に年々よくなってきていると感じる。東中生が協力してくれた「ぬくもりレター」は、地域の方が大変喜んでくれていた。中学生が協力してくれることで地域が元気になる。○WI-FI環境がまだ十分でないように感じる。不便さを感じないように改善をお願いしたい。○タブレットが行き渡り、授業の様子も大分変わっている。教師も変わっていかなければならない。よろしくをお願いしたい。

生徒の姿をお褒めいただきと共に、課題についてもご指摘をいただきました。いただきましたご意見につきましては、今後の学校運営に活かして参ります。今年度一年間のご支援とお見守りに感謝申し上げます。ありがとうございました。

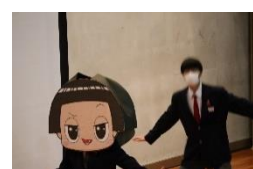
3年生奉仕活動

3月7日、8日に長野県公立高校後期選抜が行われました。その7日に、すでに進路決定が進み、入学予定者となっている3年生が「奉仕活動」を行いました。進路決定に全力で立ち向かっている仲間達へのエールを心の中で送りながら、校舎内外の、普段の清掃等ではなかなか手の行き届かないところの清掃に取り組んでくれました。プールサイドの草取り、体育器具庫の整頓、校庭倉庫の整備、雪かきの片付け、校庭の整地等々、実に多岐にわたりました。そして、その中には、これまで使用してきた机や椅子、下駄箱の氏名のラベルを剥がしてきれいにするなど、いよいよ卒業だということ強く意識させられる内容も含まれていました。「凡事徹底」を掲げてきた3年生の取り組みの姿は、最後まで、大変素晴らしいものでした。



3年生を送る会

2年生の生徒会役員が中心となり計画立案し、それぞれの学年で、準備を進めてきた「3年生を送る会」が3月14日に開かれました。生徒会や各学年からの3年生への感謝の思いを込めた、笑いあり、真剣さありの企画、限られた時間の中で練習し高めてきた合唱、お世話になった先生からのビデオレター、3年生から部活を引き継いだ新部長からの感謝の言葉、3年生のこれまでを振り返る思い出のいっぱいムービー（画像集）等々、盛り沢山の内容でした。圧巻は、やはり3年生の合唱。1、2年生に伝えたいとの思いで歌い上げた「信じる」は、会場にいる全員に、3年生の熱い思いと感動を届けてくれました。いよいよ卒業を迎える3年生に感謝の思いを伝え、また3年生からの大事な思いを受け止める、本当に素敵な会になりました。



3学期終業式 生徒代表意見発表

1年代表 U・H さん

「3学期を振り返って」

私が東部中学校の一員になり、あっという間に3学期が終わろうとしています。

3学期、私が特にながめたことは社会の歴史を勉強することです。

私は3学期、社会の中でも特に苦手な歴史について、以前よりも多くの時間をとって学習してきました。以前は単語をバラバラに覚えていたので、頭の中できれいに整理できておらず、年代を古い順に並べる問題がとても苦手でした。そこで、歴史の本を読むようにしました。マンガなどでわかりやすく年代が表現されているため、歴史全体の流れをつかめて、問題集を解くことで、バラバラの単語を歴史に結び付けて覚えられるようになりました。この方法にしてから、以前よりも圧倒的に点数が上がりました。成績が上がったことはうれしいですが、初めて自分で工夫して作りあげた勉強法で成功できたので、達成感がとてもありました。

しかし、反省点もありました。それは、時間を守れなかったことです。

二時間目休みや昼休みなどの時間の長い休み時間に気が緩んでしまって、時間を見ずに過ごしてしまったため、次の授業準備に間に合わないときがよくありました。2年生になったら、この様な失態をおこさないために、春休みは余裕をもって時間を使えるように早起きをして、自分の時間を管理したいと思います。

2年生に進級したら、受験への意識が高くなります。今から勉強の量、質を挙げて、2年生のよいスタートダッシュを決めたいです。

2年代表 U・K さん

「最高学年に向けて」

私が3学期にながめたことは、四つあります。

一つ目は、テスト勉強です。自分から計画的に勉強を進められました。2年生の3学期は3年生の0学期とも言えます。3年生では受験があります。なので、2年生のうちにとできることから復習し、3年生になってよいスタートを切れるようにしたいです。

二つ目は、部活動です。私はソフトテニス部に所属しています。3学期になり、引退試合までの時間が限られてきている中、一回一回の練習で自分の力をどれだけ高められるかが求められます。また、ペアとの団結を大切にして、試合でたくさんコミュニケーションをとりました。そして、どうやって試合の流れをつくっていくかをペアと作戦を立てて、考えながらテニスをできました。3年生の引退試合で後悔のない試合ができるようにしていきたいです。

三つ目は、修学旅行の係活動です。私は、宿舎・整美の係長になりました。係としての活動は主に宿舎やバス内にゴミや忘れ物がないか確認したり、布団を整頓することや旅館の方にあいさつをすることです。係長としてだけでなく、部屋長として部屋の人に自分から呼びかけをすることができました。普段の学校生活でも「自分から」を大切にして、周りをよく見て行動していきたいです。

四つ目は、生徒会活動です。私は本部書記として活動してきました。生徒総会では、議事録を発表しました。初めての生徒総会で緊張しましたが、ハキハキとすることができてよかったです。来年度になると生徒会の大きな行事として文化祭があります。本部書記としての自分の仕事だけにとらわれず、他の委員会の活動を手伝えるように余裕をもっていきたいと感じました。

この様に、この3学期は、勉学、部活、生徒会、行事に全力で取り組みました。3年生で最高学年となるので、今までよりも、自分から行動すること、周りを見ることを意識して心がけていきたいです。新しく入ってくる1年生や2年生に先輩として姿で示し、手本となれるような最高学年になっていきたいです。

3年代表 A・Y さん

「3年生を終えて」

私はこの1年間で、ながめてきたことが二つあります。一つ目は音楽会のピアノ伴奏です。私たちにとって最後の音楽会だったので、よいものにしようと思い、夏休み中に何度も練習したり、指揮者に合わせ

たり、クラスみんなが歌いやすいようにテンポをずらさないようにする練習をしました。その練習の甲斐があって、本番ではミスを少なく演奏することができて、ハーモニー賞を取ることができたので良かったです。

二つ目は勉強です。今年は受検生ということもあり、1学期からたくさん勉強をしました。授業で大切だと言われた場所は、家に帰ってから復習をしました。夏休みや冬休みでは対策ドリルや過去問を繰り返しました。特に難しかったのは、日常生活と勉強の両立で、学校で生活する間、ずっと眠かったときもありました。ですが、毎日の生活を崩さないようにしたお陰で、一度も体調を崩すことなく学校へ通うことができて、万全の体制で受験することができたので良かったです。

これで9年間の義務教育が終わります。これからは自分自身が決めていかなければならないことが増えていきます。まだ私は将来やりたいことがないので不安ですが、今まで学んできたことを高校で高めていき、幅広い分野を学び、これからの自分の将来について考えていきたいです。

3学期終業式 校長講話

昨日は、素敵な3年生を送る会をありがとうございました。

いよいよ、明日の卒業式をもって、48日の登校日数であった3学期が終わり、令和4年度も終わりとなります。

3学期は、みなさんにとってどのような学期になったでしょうか。3学期の始業式には、3学期はまとめと同時に次の準備の学期になるという話をさせていただきました。そして、それぞれの学年として、この3学期の目標に触れました。

簡単に言うと、1年生は「先輩になる」。2年生は「東部中の最高学年、リーダーになる」。3年生は「卒業」。でした。そして、この3学期は、一年間の仕上げの学期でもありました。この3学期、この1年、ここまで過ごしてきて、みなさんは今、どのような思いでいるでしょうか。

様々な経験を通して、すっかり中学生らしく、頼もしくなった。1年生。小中連携の日に、小学校6年生をリードし、東部中の姿をしっかり伝えようとする姿を見て、大きく成長したことを強く感じました。いよいよ先輩ですね。

生徒会を3年生から見ごとに引継ぎ、力強くスタートさせた2年生。その姿は、生徒会はもちろん、その他生活の面でも、東部中学校の最高学年としての存在へと高まってきました。先日の修学旅行での、自分たちの目標に向かい、自分の責任を果たし、仲間を大切に行動する姿、素晴らしかったです。いよいよ東部中の顔となります。

中学校生活の締めくくり、義務教育9年間のまとめのこの1年を、本当に素晴らしい姿と活躍で東部中をリードし、進路決定に全力で向かった3年生。いよいよ卒業ですね。本当にここまで東部中を引っ張ってきてくれたことに、感謝します。明日の卒業式を経て、新たな人生の舞台へとみなさんは巣立っていきます。明日は皆さんの姿を目に焼き付けたい、そう思っています。よい卒業式を作りましょう。

今年度の重点、「Think&Act ～何事にも主体的に考動～」。みなさんのこのような成長の裏には、みなさんが自ら考え、そして、行動するという具体的な姿がありました。そして、このみなさんのがんばったことは、どこに向かっていくのか。それは、全て、自分、そして、みんなの幸せに向かっていくのだと考えています。

2学期終業式で「みなさんの考える幸せってどんなものですか」という話をしました。人それぞれ、幸せの形は色々あり、それぞれ違うでしょう。しかし、誰もが幸せになっていくことを一人一人が、そして、全員が大切にしていかななくてはなりません。

その様な意味で、みなさんのこの3学期、この一年間のがんばりは、素晴らしいものであったと思います。ぜひ、次へと繋げていきましょう。

卒業式が終わると春休みになります。健康、安全に十分気をつけ、この一年のまとめをし、新しいスタートとなる4月への決意を固めるお休みにしてください。

さあ、明日は卒業式です。最高の形で3年生の卒業を祝福する1日にしましょう。そして、同時に、1年生は1年生を、2年生は2年生を卒業します。全校にとって、大きな節目の日、よい日にしましょう。

学校に関わることで何かございましたら、お気軽に学校までご連絡をお願いします。また、生徒の健康に関すること、スクールソーシャルワーカー（SSW）、スクールカウンセラー（SC）への相談等のご希望につきましても、学校までご連絡をお願いします。また、「育ちあいちの」へ相談は随時行えます。ぜひ、ご利用ください。

茅野市立東部中学校
濱 喜一郎(校長)
〒391-0011 茅野市玉川 10030
電話 79-5050 Fax 79-5242